

活動実績報告書・活動実績報告書証明書類作成要領

活動実績報告書は、教育学部学校教育課程芸術身体教育コース保健体育系の実技検査として使用するものです。本作成要領に基づき、学校長が作成してください。

1. 「主な種目名・活動実績名等」欄は、主となる種目名・活動実績名を一つだけ記入してください。
2. 「参加大会名等」欄は、高等学校在籍時に本人が出場した大会について、志願者本人が出場した実績が証明できる「活動実績報告書証明書類」が提出可能で、かつ上位大会を優先し、規模の大きいもの（全国→ブロック→県→地区）から順に、正式名称で記入してください（4つ以内）。
3. 「開催地・開催年月」欄は、活動を行った場所・開催年月を記入してください。
4. 「成績・記録・参加状況等」欄は、順位等の成績をできるだけ具体的に記入してください。
（優勝、ベスト8、2回戦敗退（ベスト32）、奨励賞受賞など）
5. 「学年」欄は、該当する学年を記入してください。
6. 「本人が果たした役割」欄は、ポジション、役割、貢献度（大会等の出場実態：スターティングメンバー、途中交代、リザーブで出場なし等）をできるだけ具体的に記入してください。
7. 「その他」欄は、特筆すべき活動実績がある場合に記入してください。
8. 記入した活動実績すべてについて、「活動実績報告書証明書類（表紙）」の作成上の注意に従って、上記2～6の内容が証明される書類（本人が大会等で実際に活動（競技・演技）したことがわかる個人名が明記された書類又はそのコピー）を必ず添付してください。

※ 活動実績報告書証明書類の該当箇所には蛍光ペン等でマークを付してください。

※ 成績と個人名のある賞状・公式記録・主催団体の証明書のほか、大会名・成績・個人の出場記録のすべてが記載されている新聞や専門雑誌などでも構いません。

※ 連盟・主催団体等の証明や審判等の署名がある公式スコアシート等、本人の試合出場及び成績が明記された書類またはそのコピーを提出してください。

※ エントリーシートや大会プログラムにおいて本人の氏名が明記されていても、試合当日の本人の出場や成績が明記されていないものは不可とします。

※ 証明書類が添付できない場合は、原則として活動実績の検査ができませんので注意してください。

※ 提出した証明書類は返却できません。
9. 活動実績報告書証明書類がない場合、または活動実績がない場合は、「その他」欄に「証明書類なし」または「活動実績なし」と記入の上、本報告書を提出してください。この場合、原則として活動実績の検査ができませんので注意してください。
10. 手書き、パソコン入力を問いません。文字色は黒とします。本要項34ページ「出願書類の作成方法」もあわせてご確認ください。
11. 受験番号欄は大学側で記入します。